

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

下松市教育委員会

1 全国学力・ 学習状況調査 の結果公表

令和4年度全国学力・学習状況調査（令和4年4月19日実施）の結果についてお知らせします。

本調査は、小学校6年生と中学校3年生を対象に、学力の状況や児童生徒の生活習慣、学習環境等の状況を把握するとともに、児童生徒への教育指導の充実や学習状況等の改善に役立てるものです。本年度は、国語、算数・数学、理科が実施され、合わせて、児童生徒質問紙により、生活習慣等に関する調査が行われました。

山口県の結果

小学校	平均正答率	
	全 国	山口県
国 語	65.6	65
算 数	63.2	63
理 科	63.3	64

中学校	平均正答率	
	全 国	山口県
国 語	69.0	70
数 学	51.4	52
理 科	49.3	49

下松市の結果

下松市の平均正答率は、小・中学校ともに全ての教科において、全国、山口県の平均正答率を上回る結果となっています。

2 教科に関する結果

◎：相当数の児童生徒ができている点 ▲：課題のある点

小学校 国 語

- ◎ 話し言葉と書き言葉の違いを理解すること
- ▲ 互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめること



小学校 算 数

- ◎ 図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成の仕方について理解すること
- ▲ 数量が変わっても割合は変わらないことを理解すること



小学校 理 科

- ◎ メスシリンダーという器具を理解すること
- ▲ 日光は直進することを理解すること



中学校 国 語

- ◎ 漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解すること
- ▲ 場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に考えること

中学校 数 学

- ◎ 多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の意味を理解すること
- ▲ 筋道を立てて考え、事柄が成り立つ理由を説明すること



中学校 理 科

- ◎ モデルを使った実験において、変える条件と変えない条件を制御した実験を計画できること
- ▲ 力の働きに関する知識及び技能を活用して、物体に働く重力とつり合う力を矢印で表し、その力を説明できること

3 児童生徒質問紙調査の結果

望ましい状況
課題のみられる状況

- ◎ 「朝食を毎日食べている」と答えた児童生徒の割合が高いこと
- ◎ 「人の役に立つ人間になりたい」と答えた生徒の割合が高いこと
- ◎ 「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」と答えた児童生徒の割合が高いこと

- ▲ 「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している」と答えた児童生徒の割合が低いこと
- ▲ 「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」と答えた児童生徒の割合が低いこと

4 クロス集計による結果

* クロス集計…「児童生徒質問紙調査」と「各教科の平均正答率」との相関関係を調べたものです。

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか

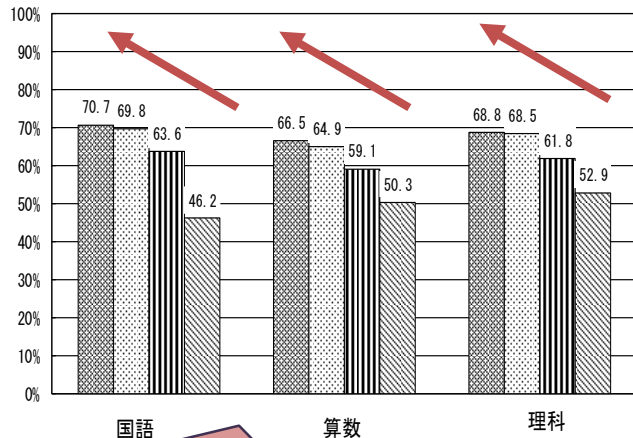
家で自分で計画を立てて勉強していますか
(学校の授業の予習や復習も含む)

□している □どちらかといえば、している □あまりしていない □全くしていない

☑よくしている ☑ときどきしている □あまりしていない □全くしていない

平均
正答率

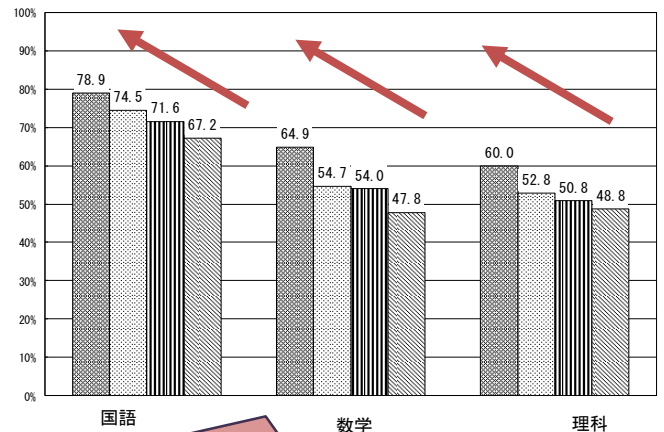
小学校



就寝時刻が同じくらいと答えた児童ほど、平均正答率が高い傾向が見られます。

平均
正答率

中学校



計画的に勉強している生徒ほど、平均正答率が高い傾向が見られます。

5 今後の取組

★ 学校

● 学校の組織的取組の強化

(教科・学年の枠を超えた研修の推進、学力向上プランの見直し・改善、中学校区における小中連携の取組、ICT機器を活用した授業実践等)

● 児童生徒の「学力」の向上をめざす授業改善

(「キラリくだまつ授業づくり」の活用、誤答分析を生かした授業改善等)

● 校内研修の活性化と指導の充実

(「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業や研修の充実、「やまぐち学習支援プログラム」や「学力定着状況確認問題」の活用等)

★ 家庭・地域

● 学習・生活習慣の確立

(「家庭学習の手引き」等の活用、家庭における生活習慣の見直し等)

● コミュニティ・スクールを生かした学習支援、ユニット型研修による人材育成 (地域の人材による支援等)

★ 下松市教育委員会

● 「キラリくだまつ授業づくり」の実践事例の紹介

● 課題と考えられる状況等の情報提供

● 学校訪問等による指導・助言

● 「主体的・対話的で深い学び」をめざした授業づくりに関する指導・助言

● 下松市学習指導実践研究校の指定

● 下松市教育研究所における人材育成

● 学力向上担当教員等研修会の実施による各校の情報共有等